

平成24年度の財政状況を公表します

この公表は、「地方自治法」第243条の3第1項及び「都留市財政状況の作成および公表に関する条例」の規定に基づき、市民の皆さんに本市の財政状況をお知らせすることによって、市財政についてご理解をいただき、市政の発展についてのご助言とご協力を得るため、毎年5月と11月に公表しているものです。

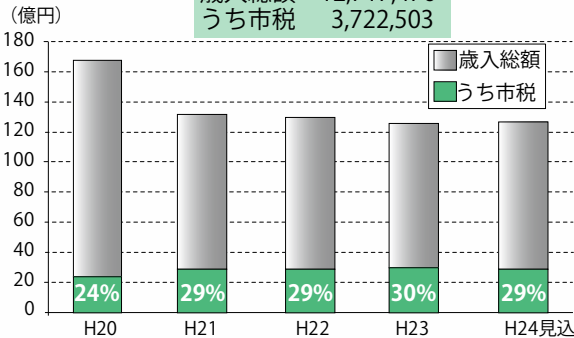
今回は、3月31日までの財政状況をお知らせします。

■平成24年度予算執行状況等(平成25年3月31日・単位：千円)

会計別	予算額 (繰越額含む)	執行額(見込み)		形式収支 A - B	翌年度に繰越 すべき財源 C	実質収支見込 A - B - C
		歳入 A	歳出 B			
普 一般会計	13,365,312	12,717,476	12,168,781	548,695	127,613	421,082
通 住宅新築資金等貸付事業特別会計	2,979	2,488	2,488	0		0
会 会計間重複控除	▲ 2,764	▲ 2,274	▲ 2,274	0		0
計 合計	13,365,527	12,717,690	12,168,995	548,695	127,613	421,082
その他の特別会計	7,842,658	7,547,299	7,393,272	154,027	4,950	149,077

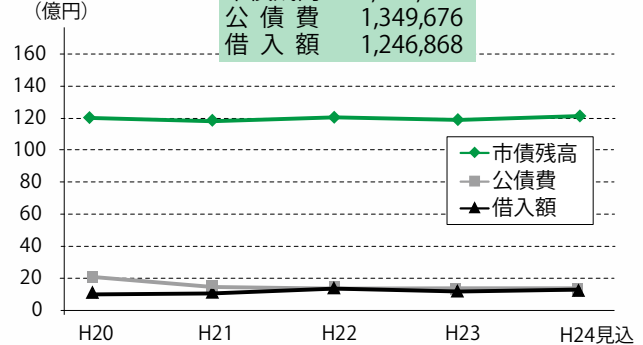
■市民負担の状況 平成24年度見込(千円)

歳入総額 12,717,476
うち市税 3,722,503

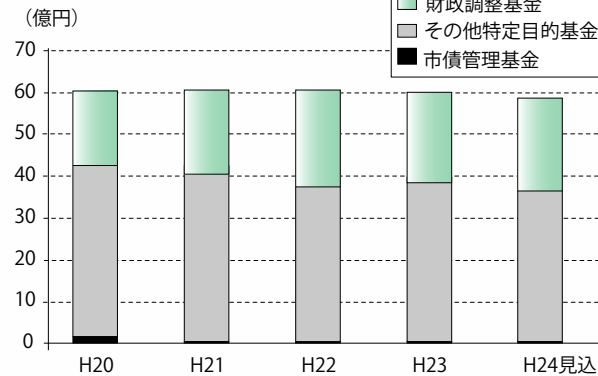


■市債の状況 平成24年度見込(千円)

市債残高 12,073,937
公債費 1,349,676
借入額 1,246,868



■基金の状況



平成24年度見込(千円)
財政調整基金 2,724,381
その他の基金 3,552,768
市債管理基金 30,655

市債管理基金

市債の償還および適正な管理に必要な財源としての積立金

その他の基金

特定の目的のために資金を積み立てまたは定額の資金を運用するための基金

財政調整基金

健全な財政運営のため財政の著しい変動に備える積立金

■市の財産

土地	331万2,369㎡
建物	16万5,071㎡
有価証券	3,697万4千円

病院事業の業務状況

平成25年3月31日現在

地方公営企業法第40条の2の規定により都留市病院事業の業務状況を次のとおり公表します。

1 患者状況(病院)

	外来	入院
上半期計	61,636人	16,334人
下半期計	61,031人	15,420人
年間計	122,667人	31,754人

2 入所状況(老健)

	入所	通所
上半期計	17,090人	1,219人
下半期計	17,377人	1,197人
年間計	34,467人	2,416人

3 事業収益の状況

		収入済額
医業収益	年間計	2,373,586,189円
介護老人保健事業収益	年間計	443,309,975円
事業収益年間計		2,816,896,164円

上水道の業務状況

平成25年3月31日現在

地方公営企業法第40条の2の規定により都留市水道事業の業務状況を次のとおり公表します。

1 水道料金の状況

	収入済額
上半期計	127,989,913円
下半期計	145,434,049円
年間計	273,423,962円

2 給水状況

	配水量	1日平均配水量	有収水量
上半期計	1,901,263㎥	10,388㎥	1,316,198㎥
下半期計	1,965,789㎥	10,807㎥	1,362,925㎥
年間計	3,867,052㎥	10,595㎥	2,679,123㎥

都留市・大月市・上野原市消防指令事務協議会設置に係る調印式を行いました



3月27日、都留市・大月市・上野原市の山梨県東部3市による、消防指令事務協議会設置のための調印式を行いました。

これは、近年、より高度で複雑な災害対応や救急サービスの向上などが求められているとともに、大規模災害などにおいては、近隣の市町村と連携・共同し、迅速かつ集中的な広域応援を実施しなければならぬなど、市町村域の枠を越えた対応を求められる状況が想定されていることにより、締結したものです。

また、この締結により、都

留市消防本部に3市が共同運用する消防指令センターを設置することとなります。この指令センターは、平成27年度からの運用を目指し、消防救急無線デジタル化とあわせて整備を進めていきます。

この消防指令センターには、3市の消防本部から3人ずつと、センター長を置き、10名で勤務体制を整えます。

今後、消防指令事務協議会では、消防救急無線デジタル化への対応、3市での消防相互応援協定の内容などを検討していくこととなります。

■(左から)石井大月市長、小林都留市長、江口上野原市長



健康科学大学看護学部の誘致・設置に関する基本協定を締結しました

先月号にてお知らせしましたとおり、山梨県立谷村工業高等学校と山梨県立桂高等学校の統合再編にともない、平成26年度末をもって使用が終了する桂高校の跡地については、「看護師養成系高等教育機関」として活用することとしました。また、その手法については、4年制の看護系大学等を公募によって誘致することとし、応募のあった学校法人富士修紅学院を2月26日付けで事業候補者として選定しました。

これにともない、3月29日、山梨県庁特別会議室において、本市と山梨県、本市と学校法人富士修紅学院との間で、それぞれ基本協定を締結しました。

これにより、山梨県とは使用終了後の桂高校の土地建物の譲渡条件等に関する基本的事項について、また、富士修紅学院とは、桂高校の跡地へ健康科学大学看護学部を設置することに關する基本的事項について合意しました。



ふるさとづくり寄附金(ふるさと納税)の使い道についてお知らせします

平成23年度までに市外の皆さんからいただいたふるさと納税制度による寄附金は、平成24年度に実施された事業(2事業)に使われました！

①市長おまかせメニュー(市長が指定する事業)
まちづくり交流センター交流室備品整備事業
高齢者と子育て世代の親子どもが共に学び、交流できる施設としてオープンした「交流室」の備品を購入しました。これにより多くの子どもと親子などが楽しく活動できるようにしました。

事業費
2,422,035円
※うち、ふるさと納税充当額
599,000円

購入物品
ベビーベッド(2台)、ベビー布団(2組)、チャイルドシート、キッズソファ(14脚)、座卓(4台)、ジョイントマットなど

②地域活性化事業
(盛の郷・いやしの里事業)
盛里地域コミュニティセンタートイレ改修事業

今まで狭くて使いづらかったトイレでしたが、改修により入り口が広くなり、手すりを取り付けたことなどで誰もが使いやす

■寄付をいただいた方一覧

寄付者氏名	寄付者住所	寄付金額	寄附金の事業指定名
柳 宏様	東京都台東区	50,000円	魅力ある大学づくり
伊藤淳一様	神奈川県厚木市	5,000円	市長おまかせメニュー
河合 洋様	東京都墨田区	500,000円	市長おまかせメニュー
根本保明様	東京都三鷹市	1,000,000円	盛の郷・いやしの里事業
今清水 隆様	兵庫県神戸市	10,000円	市長おまかせメニュー
加藤孝一様	大阪府三島郡	50,000円	魅力ある大学づくり
杉本光司様	神奈川県横浜市	50,000円	魅力ある大学づくり
社本 寛様	愛知県丹羽郡	30,000円	魅力ある大学づくり
社本早苗様	愛知県丹羽郡	30,000円	魅力ある大学づくり
匿名5名		727,000円	市長おまかせメニュー2名 魅力ある大学づくり2名 戸沢の森・和みの里事業1名

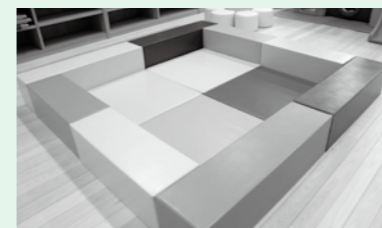
すいトイレとなりました。
総工事費
4,200,000円
※うち、ふるさと納税充当額
2,000,000円

工事内容
和式トイレを洋式トイレへ改修、ドアから引き戸へ改修、手すりの取り付けなど
このように、皆さんからいただいた「ふるさと納税」は、市内の様々な事業に使われています。

なお、お名前の公表につきましては、寄附申込書において公開に同意された方のみを掲載しています。多くの皆さんにご寄附をいただき、本当にありがとうございました。

今後も、趣旨をご理解いただき、多くの寄附をお待ちしています。
※寄附金の申し込み方法などについては市ホームページをご覧ください。また、平成23年度以前に寄附をいただいた方々についても、市ホームページにて紹介しています。

まちづくり交流センター交流室備品整備事業



■まちづくり交流センター内の「交流室」の備品として、より多くの子どもや親子などが楽しく活動できるようになりました。



(上) 子ども達が安全に遊べるように、色とりどりのジョイントマットを整備しました。
(中) 可愛いキッズソファを整備しました。



(下) ベビーベッドとベビー布団。交流室と授乳室にそれぞれ1台ずつ整備しました。

盛里地域コミュニティセンタートイレ改修事業



■盛里コミュニティセンターのトイレが広く、キレイになりました。また、手すりも整備され、ユニバーサルデザインが取り入れられています。



(上) トイレの入り口を広くし、かつ扉を引き戸にしたため、高齢者や子どもたちが利用しやすくなりました。



(中・下) 手すりを取り付け、また個室の和式トイレを洋式トイレに改修し、中を広くしたため、誰もが利用しやすくなりました。

平成25年度都留市消防団辞令交付式

4月7日(日)に谷村第一小学校体育館において、平成25年度都留市消防団員辞令交付式が行われ、新役員97名・新入団員48名あわせて145名に辞令が交付されました

当日は、辞令交付式のほか、総務省消防庁消防団協力事業所表示証の交付伝達がされました。

総務省消防庁消防団協力事業所表示証の交付事業所

NBCメッシュテック山梨都留工場
 コニカミノルタ電子株式会社
 株式会社OMT
 谷内建設株式会社

辞令交付

副団長 渡邊一由
 副団長 平井政司

谷村第二分団

副分団長 高部仁志
 本部長 佐藤 勇

東桂分団

分団長 関山俊一
 副分団長 菊池将仁

禾生分団

分団長 鈴木広和
 副分団長 中島浩利

本部長 平井利康

盛里分団

分団長 白井 久
 副分団長 日向長利

本部長 増田 守

谷村第一分団

各部長 志村 学・稀代 誠・堀内慎也
 安田将記・藤原祐一・井上祐介
 遠藤和茂・滝口泰彦・矢田和哉

各班長 舟久保守・曾根 功・中村一路
 萱沼広和・井上佳昭・滝澤昭二
 片岡健児・藤井大輔・辻本 修
 金子悟通

佐藤秀喜
 各部長

鈴木 渉・三枝豊昭・羽田新吾
 天野幸司・澤田太郎・相川敏男
 各団員

高橋直己・西野尚樹・木村和樹
 西村拓実

禾生分団

各部長

木下貴浩・高橋哲也・若井 誠
 渡邊誠一・中村洋一・柳原一之
 各班長

藤本 学・武井良貴・赤澤龍哉
 岡部大吾郎・岡田啓介・武内一直
 中村大介・矢野 聡
 各団員

佐藤 洋・金森将令・上原貴希
 奥秋 亮・大野哲也・熊坂雄一郎
 矢野幸樹

宝分団

各部長

園田忠幸・園田英広・林 康久
 金子智一・林 公雄
 各班長

石井正人・大森岳人・渡邊 晃
 相田 周・萱沼大介
 各団員

東桂分団

各部長

園田裕也・波田野弘太・三井勇弥
 小林祐大・矢竹淳史・森 匡史
 渡邊和弘

盛里分団

各部長

三浦順一・谷内正和・清水 浩
 各班長

佐藤好男・谷内栄作・小幡秀一

杉本雅之
 各団員

根本恭志・杉本大輔・加藤竜也
 岩澤 優

消防団員サポート事業

都留市消防本部では、全国的に消防団員が減少していることから、都留市商工会と連携し消防団員の確保や、地域の活性化を目的とし、商工会が消防団員サポート事業を平成25年4月より実施しています。

現在80の企業や商店が消防団員サポート店に加入しています。消防団員が「団員証」を提示すると、消防団員限定の代金割引などの様々なサービスを行っています。

サポートの事例

飲食店での料金の割引、ドリンクのサービスなど
 つるポイントカードのポイントの倍加算などがあります。

問合せ先 市消防本部消防防災課消防団担当

☎(43) 2341